

文化講演会



9月17日(水)に、熊本日新聞社と一ツ橋文芸振興会主催による「高校生のための文化講演会」が開催されました。
 講師には早稲田大学探検部在籍で、探検記「幻獣ムベンベを追え」により作家としてデビューなさった高野秀行氏においでいただきました。
 学校長挨拶の後、熊日新聞広告局営業企画部長の堀川孝文氏の主催者挨拶、集英社文庫編集部 堀内倫子氏による講師紹介が行われました。
 講演は「旅は『自分』を変える」と題してのもので、早稲田大学探検部で熊本の球泉洞や蘇陽町を訪れた話から、トルコの怪獣「ジャナワール」探検と「ムベンベ」探検の様子を撮影されているビデオを使ってのものでした。

くだらないことでも自分で確かめる。帰国後も専門家に尋ねるなどの探究心を持つことの大切さが語られました。また、大学1年の時、インドに一人旅に出かけて詐欺に遭い、パスポートなどを盗まれてもインドの知人が三畳一間ほどの部屋で家族4人が暮らしている状況にも関わらず、泊めてくれて食事まで出してもらったこと。飛行機の手ケットの再発行に何度も足を運んでようやく許可してもらった経験から、がんばれば何でもできる。やらなければ可能性はゼロだが、やろうと思えば8割のことはできる。というメッセージをいただきました。
 後援会終了後には、集英社松岡裕之文庫編集部編集主任より「集英社文庫図書館」特選100冊セットと高野氏の著書が寄贈されました。
 謝辞は、米君(3F1東部中)、花東贈呈は、松本さん(3F2鹿南中)が行いました。



冊セットと高野氏の著書が寄贈されました。
 謝辞は、米君(3F1東部中)、花東贈呈は、松本さん(3F2鹿南中)が行いました。

資格取得

ローラー運転者特別教育

9月20日(土)、9月21日(日)本校の資格取得教育の一環としてローラー運転者特別教育講習がありました。受講者は土日開催ということもあり、公式試合や練習試合で忙しい部活動生を除く8名が受講しました。
 初日は終日、学科講習後、終了試験。2日目は午前中いっぱい実際にローラーを運転。実技講習を受けました。当日はあいにくの雨の中、受講者は言うことを聞かないローラーに悪戦苦闘していました。



小型車両系建設機械(通称コンボ)の特別教育を9月23日(火)、9月27日(土)の休日を利用して行いました。
 学科講習は23日、本校自彊室で、実技は27日、崇城大学芸術学部の遊水地をお借りして実施しました。
 実技ではすぐに操作方法を覚え、回数をこなす毎に技量が上がって高度な作業も出来る生徒も出てきました。



小型車両系建設機械特別教育

今後の予定

10月

- 17日 学校交通安全日 511 回
2年就職公務員模試(1)
- 18日 1年T 崇城大学体験講座
3年駿台進研記述模試
漢字検定
- 19日 英語検定1次試験
- 25日 1・2年進研模試
2T進路マップ
3年河合模試
国際ボランティアワークキャンプ阿蘇
- 31日 文化祭準備(午後)

11月

- 1日 文化祭(2日まで)
 - 4日 代休
 - 7日 日本語検定
文徳会 OB 会
 - 8日 学校説明会
漢字検定
3年進研マーク模試
 - 12日 保健委員代表研修
3年就職内定者諸注意
 - 13日 2年就職公務員模試(2)
 - 14日 学校参観日(公開授業 18日まで)
 - 15日 2年FT 崇城大学体験講座
 - 16日 英語検定2次試験
 - 17日 学校交通安全日 512 回
 - 21日 私学振興大会
 - 25日 後期中間・期末考査(28日まで)
 - 29日 1年保護者会
2年就職ガイダンス
- ※変更になる場合があります。



1 学年進路講演会

9月20日(土)に1学年対象の進路講演会が行われました。講師には本校卒業で日赤熊本病院 病理部長の佐藤先生をお招きしました。「高校・大学として社会における私の学び方」と題しての講演でした。謝辞は片村君(1F2 兵庫浜坂中)が述べてくれました。
 正しいと思うことは、それを信じて即実行すること。できると思えば大抵のことはできます。



女子相撲テレビ取材

10月2・3日(木・金)に、KAB から欧州バルト三国のエストニアで開催される「第1回世界ジュニア女子相撲選手権」に出場する若本さんの取材においでになりました。
 教室での談笑や授業の様子、部活動の様態など密着取材でした。
 「意識が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば人生が変わる」といいます。一生懸命やっている人は目が澄んできます。悩みがあっても考えるのではなく、一歩踏み出すことです。できることをやるだけです。先入観に振り回されず、しっかりと努力してください。

緊急連絡QRコード



<http://kinkyu.buntoku-h.ed.jp/>



規範意識と目的意識

生徒指導部より

10月6日から後学期がスタートしました。実りの秋を迎え、新たな気持ちで学習面への集中を図ってもらいたいと思います。今の私達から勉強を取ってしまつたら、何も残らないと思いません。目標を持って生活する、目標を持って具体的に行動することが、将来の目標に必ず繋がると思います。

夏休み明け早々、残念ながら訓練指導を必要とする事案が数件発生しております。校則違反者に共通して言えることは、学ぶ所が狭いということ。学習面の生活を中心に据え、高校生活の在り方をしっかり考え直し、自分の生活を立て直して欲しいと思います。当たり前のことが当たり前で判断できないことが、大きな問題です。高校生は責任ある判断ができる年齢です。偏った生活に陥らないように、健全な生活を心掛けて下さい。

携帯電話の校内への持ち込みが後を絶ちません。子供の成長期には、便利さより我慢する

との大切さを身体で覚えるべきだと考えています。ご家庭のご協力をよろしくお願い致します。

交通委員会では、自転車の二重ロックの完全実施(100%)を目指して取り組んでいます。9月に於ける実施率は、まだ30%という状況です。皆さんのご協力を宜しくお願い致します。

9月に入って、不審者の報告が4件ありました。前回の点描で

日々の生活の充実

進路指導部より(進学編)

大学合格、就職内定が相次いで出ています。崇城大学へはAOと指定校推薦専門課程で22名が合格しています。就職希望者も約9割の人が内定しています。今回は、面接で質問された内容を列挙してみます。自分だったらどんな答えをするのか、一度

考えてみましょう。
「得意不得意科目について・得意科目の攻略法・高校で一番字んだもの・高校生活で楽しかった事・皆勤ができた理由・欠席理由・最近の時事・人との協力に必要なもの・学校を休まない自信はあるか・一番幸せだと思っ

紹介しました水前寺駅周辺を始め、植木駅、南熊本駅、本校近くの池田小周辺でも不審者が出没しております。大事には至っておりませんが、日の入りも一日と早くなつてきていますので、下校時は特に注意を払い真つ直ぐ帰宅するようにお願いします。



文化祭でのペーパークラフトの準備

三位一体の成果

進路指導部より(就職編)

就職試験がスタートし就職希望者44名が受験を終えてきました。企業から内定をいただいた生徒には「本当に良く頑張った」と職員室中に拍手が響き渡ります。しかし、残念ながら内定をいただけなかった生徒には、気持ちを切り替えるようあちこちから励ましの声が上がります。合格結果を聞くどちらの生徒にもその眼には光るものが溢れていました。

今年初めて就職主任を経験したことは、「内定率100%」を続けているのは就職試験を受験する生徒だけでなく、学校も保護者も一つになって一所懸命に頑張った結果だと確信しました。就職試験は合格することがゴールではありません。これからが人生のスタートなのです。周りの人たちのお陰で最良のスタートが出来る感謝の気持ちを忘れないでほしいと強く願っています。

10月15日現在の内定企業内定率93%

真鍋工業、JR九州、本田技研、マリーゴールド、日立造船ディゼルアンドエンジニアリング、日野自動車、トヨタ車体、トヨタ自動車九州、デンソー(高専生)、高梨販売、ソニーセミコンダクタ九州、豊田自動織機(学園生)、マツダ、トッパンファームズオペレーション、九州大王製紙パッケージ、佐川急便、カンセツ熊本事業所、日立電線ロジテック、大豊工業、アイシン九州、トピー工業豊橋、小林クリエイト九州、イニス、南星電気、光洋電器、くまさんメテイクス、アイシン精機、住友ゴム、トピー工業豊川、トヨタ自動車、熊本医療カス、日本マイクロナクス、ベスト電器、熊本ユシ工業、白鷺電気、上村鉄筋、ホテルニューオータニ熊本、ダイハツ九州。

今年初めて就職主任を経験したことは、「内定率100%」を続けているのは就職試験を受験する生徒だけでなく、学校も保護者も一つになって一所懸命に頑張った結果だと確信しました。就職試験は合格することがゴールではありません。これからが人生のスタートなのです。周りの人たちのお陰で最良のスタートが出来る感謝の気持ちを忘れないでほしいと強く願っています。



崇城大学体験講座

10月4日(土)、進路学習の一環として1F2、1F6の生徒対象に崇城大学体験講座が開かれました。今回は次の7講座を準備していただきました。

- 「科学捜査とナノサイエンス」
- 「かけがえない地球を守るには」建築学科
- 「世界の面白住宅」
- 「各種材料とその強さの視覚的実験」応用微生物工学科
- 「遺伝子組み換えと遺伝子工学」
- 「NASAも注目 蛍の光で微生物探し」
- 「実践的英語を身につける技術」

部活動等結果

全九州ソフトボール県予選男女ともに準優勝

9月14日(日)に行われた「第3回全九州ソフトボール秋季大会県予選」で本校の男女ソフトボール部が準優勝で、11月に宮崎で行われる九州大会への出場がまりました。九州大会での活躍を期待します。

女子は山鹿市鹿本グラウンドで行われた準決勝で、熊本商業高校を4-1で下しましたが、決勝で国府高校に0-3で敗れました。

男子は水俣市のエコパーク水俣で行われた準決勝で、天草工業を4-1で下しましたが、決勝で熊本工業に0-7で敗れました。

ライフル射撃JOCカップ3位

9月6・7日に埼玉県国際学院高校射撃場で行われた「ライフル射撃JOCジュニアオリンピックカップ兼ISSFジュニア選手権」の少年女子エアライフル立射40発で、渡邊さん(3F2 竜南中)が3位に入りました。松本さん(3F3 鹿南中)も7位入賞をはたしました。

鶴水杯剣道大会個人優勝・準優勝

9月23日(火)に、鹿児島の出水市総合体育館で行われた「第17回鶴水杯争奪少年剣道大会」において、谷口君(2F3)が優勝、角田君(2F3)が準優勝という成績を残しました。

国体少年女子チームライフル5位入賞

第63回国民体育大会(大分国体)の7日目の10月3日(金)に行われた少年女子チームライフル立射において、松本さん(3F3 鹿南中)が1位とわずか2点差で5位入賞という成績を残しました。熊本県では少年女子チームライフル立射での入賞は初めてでした。

相撲国体少年団体4位

第63回国民体育大会(大分国体)の9日目の10月5日(日)に行われた相撲少年団体戦で、4位という成績を残しました。出場選手5名中4名が本校相撲部で占めていました。

他県に比べて小兵の選手が多く、力勝負ではなく技を駆使しての結果でした。

本校の出場選手は次の4名です。

- 土肥君 (3T4 宇土鶴城中)
- 元杉有君 (3F3 八代四中)
- 坂本君 (3F3 阿蘇北中)
- 元杉考君 (1T1 八代四中)

個人戦では土肥君が5位でした。

卒業生の活躍

国体成年男子しつ射6位

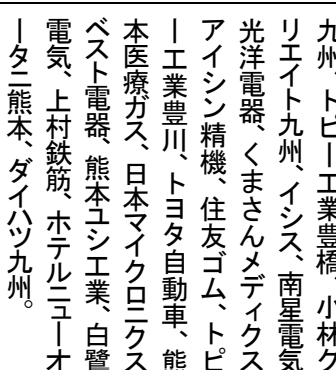
第63回国民体育大会(大分国体)エアライフル射撃成年男子50発しつ射で、有働君(H14年F卒・小林クリエイト)が6位入賞を果たしました。同種目で3年連続、他種目もあわせると5回目の入賞でした。

スピードスケートW杯出場決定

10月4・5日に長野県産アイススケートトレーニングセンターで行われた全日本スピードスケートショートトラックで本校卒業の藤本君(H14年F卒・セルモ)が1000mで優勝、500mで3位という結果を残しました。

これにより、藤本君はショートトラックワールドカップの代表に選ばれました。

美術専攻の授業風景



生 — 奉仕精神を旺盛にする
活 — 人の立場を深く理解する
信 — 物を大切に
条 — 礼儀作法を実践する

文 徳 点 描

http://www.buntoku-h.ed.jp

熊本市池田 4-22-2 文徳高等学校
Tel.096-354-6416 FAX.096-359-2373
文徳学園通信 入試広報部
2008年10月17日発行 第28号

ご家庭より

1年普通科

息子へ文徳高校を強く薦めたのは私ですが、入学説明会があるまでは他の高校を受験させた方が良かったのでは...と深く後悔していましたが、説明会後は文徳に入学させて良かったと思っております。勉強面に関しても、生活面に関しても、先生方のキメ細かな指導には頭が下がります。

他校に通っている息子の友人がいますが、現在休学(退学?)しているとのこと。この素晴らしい文徳高校での各学年での退学者は何人ぐらいいるのかな?と思うことがあります。

この文徳高校の素晴らしいさを他の親に薦めるためにも、1年間に何人ぐらい退学する人がいるのか知りたいと思います。

文徳高校に通えない人は、ほかのどの高校でも無理だと思えます。息子の友人も文徳高校に入学していたら、今も高校生活を満喫していたと思います。



自転車点検の日に撮影に協力してくれました

1年普通科

ある保護者会の席で、文徳OBの方と会いました。まだ若くて今どきのお父さんですが、男子校だった頃の色んな武勇伝を話しながら「本当に高校の時が一番面白かったし、先生達に怒られて、褒められて今の自分になった」としみり。名前が変わっても母校の評価が上がってメジャーになりつつあるのはとても嬉しいとの事でした。私もその方に文徳点描で得た情報や我が子の成長を話して盛り上がりました。

そこに現文徳生の親御さんが入って来られて、「でも、あの点描に書いてあると本当だろか...皆本当に良かったらって思ってるのかなあ」と。私はすぐに「お宅のよか息子を見て、うちも文徳に入れたらよ!あれに書いてあるとはノンフィクションたい!」と答えて、再び文徳話が盛り上がりつつありました。

文徳点描を読んでいると、子供の変化も、すぐに出る人出ない人、共感できる人できない人とさまざまですが、良い記事も悪い記事もある中で、保護者は我が家と重ねながら、一喜一憂して意識を変えて行きますよね。それにより親子が変わって学校全体に変化が起ると思っています。

1年普通科

文徳点描、いつもありがとうございます。今回の進路指導部からの「人生の節目」が私の目に大きく入りました。我が子がそのような



文化祭準備のペーパークラフト

年齢(まだ2年間ありますが)に合った事、私ができるような子供を持つ年齢になった事が喜びでもあり、少しショックでもありました(笑)。

また不審者の件が載っていました。私の知人の息子さんは同性より変質行為を受けられたそう、心に傷を負う形となりました。今の時代、男の子も気をつけてください。またそのような場面を見たら、近くの人に助けを求めてほしい。また助けを求められたい、知らん顔をしないでほしいと思います。

1年普通科

毎月の文徳点描楽しみにしています。各学年の情報がよく解り、来年の今頃はこうなんだと想像しながら読ませて頂いてます。子供が文徳に入学して5ヶ月が経ちましたが、親の方も子供の部活などを通して沢山の保護者の方と知り合いになりました。

文徳点描を読みますと、校則違反者はまだ多いようですね。たつた3年間の校則も守れないなら社会に出て通用しないと

子供にも言っています。文徳以上に厳しい学校もあるはず。厳しい校則にも、慣れたらこれが普通だと思はず。3年間、無欠席・無違反の文徳生として、基本となるものはしっかりと守って過(こ)して欲しいと毎日のように言っている母です。

1年普通科

毎回読み応えのある文徳点描ですね。発行して下さる側のご苦労を思えば、読み手の私達が何らかのメッセージを返すのは礼儀であるように思っています。

今回の保護者の声は大変刺激を受けました。夏休みの過ごし方、同じ1年生でも合宿や課外に参加して充実感たっぷりだった人達もいたのだと思つて、少し焦りを感じます。また睡眠時間もままならぬような毎日を送られているお子さんもいるのを知り、我が子の頑張りも認めてはいたものの、上には上がいないのだと感じ、弱音など吐けないねと、親子共々痛感した次第です。

1年普通科

文徳点描、そしてその中の編集後記まで、いつも隔々まで楽しく読んでいます。

確かに読むのは簡単ですが、家庭よりの通信を書くには時間が倍もかかってしまいます。しかし、その時間が1ヶ月間の息子の様子や学校であったことの話などを振り返る良い時間を与えてもらっているように思っています。1ヶ月は過ぎるとあっという間ですが、振り返ってみると色々な出来事と成長があったのだなあと、毎回感じています。

1年総合科

5月に朝課外が始まってからというものの、毎日5時半に起きるお弁当作り。夏休みは課外が

あつても午前午後だけだろうから、お弁当はいらないよね、と思つていたら、朝から午後3時までとのこと、やっぱりお弁当作り...

入学以来、ある程度覚悟していたものの、やはり辛い!居間の仕事の合間に翌日の3食分のメニューを考え、仕事帰りに買い物、夕食後翌日の3食分の仕込み等、毎日毎日育ち盛りの子供たちの食事にてんてこまいで、愚痴をこぼすことも度々でした。

でも文徳点描に、娘さんが寮生活のため、送った帰りに淋しくて泣いた親御さんのことが載っており、思わずもらい泣きしました。そして息子が傍にいてくれてお弁当を作り、見送り、心配しつつも帰りを待つていられる幸せに思い至り、猛省いたしました。

いつかは巣立つていく息子の大切な日々。愚痴など言わず、もつと感謝して過(こ)していかねばと改めて思いました。

1年総合科

早いもので入学してから半年が過ぎました。高校入学を期に離れ離れの生活を送ることになった私たち親子です。

一緒に暮らしている時は息子の短所ばかりが目について、つい



文化祭の準備です

つい口うるさく怒ってばかりでした。離れてみて、今は息子の良い所ばかりが思い出されます。

思えば私は息子の事を信頼していません。信頼してないから心配して口うるさく言っていました。私にとっては自慢の息子です。私は息子と文徳高校を信頼しています。これからはよろしくお願いたします。

1年総合科

長い夏休みも終わり、2学期がスタートしました。

中学の頃からすると、世間的にはまだまだ通用するかわかりませんが、親のひいき目から見て、あんなに遅刻をして、あんなに学校を休みたがっていた息子が朝早いJRに乗り入学時から1日も休まず登校する姿に涙が出る思いです。きつと素晴らしいご指導を先生方にしていただいているのだと感謝で一杯です。

少しずつの成長ですが、見守つていきたいと思つています。今後とも宜しくお願いたします。

1年総合科

入学してはや半年。娘もすっかり文徳生です。

はじめは「厳しい学校」と聞いていたので、ちゃんとやっていたらどうだろうか?と心配していましたが、娘の方は「そんなの当たり前のことじゃん」と言っていて頑張っています。親の私は考えが甘かったと反省しています。

そうですね。これから厳しい社会に出る準備期間でもある3年間。当たり前のことを厳し



測量実習

1年総合科

文徳点描、毎回楽しみにしています。先日寮生のお母さんと話をしていたら、文徳点描を読んだことがないとのこと。子供さんがなかなかFAXで送ってくれないそうです。その他のプリントも届かないとのこと。

1年総合科

寮生のお宅には郵送することはできないのですか?

1年総合科

文徳点描、毎回楽しみに拝見しています。その中で挨拶・礼儀の良さが必ず掲載されていますね。

もう何年も前ですが、私の勤めている会社に高卒の男の子が入社してきました。文徳の卒業生でした。その男の子を思い出せば、本当に挨拶・礼儀が素晴らしいのでした。仕事も一生懸命でした。

彼は自分の夢のため会社を辞めて、その夢に向かって勉強をしました。今、彼は立派な刑務官になっています。年上の私でも彼の生き方を尊敬します。息子が文徳に入学が決まった時、安心しました。息子には息子の生き方があると思つています。3年間息子の頑張りをお支えしたいと思つています。

文徳点描

http://www.buntoku-h.ed.jp

生 — 奉仕精神を旺盛にする
活 — 人の立場を深く理解する
信 — 物を大切に
条 — 礼儀作法を実践する

ご家庭より



1年総合科

毎回文徳点描楽しみに拝読しています。4月に入学し、5月に体調を崩し、しばらくは治まっていたのですが、6月末にはまた体調を崩してしまいました。学校も時々休みながらの病院通い、夏休みに入り検査入院し、病気が発見されました。

今は元気ですが、食事制限と薬で今の状態を維持しています。嗜好品・野菜・肉・魚等も制限があります。15歳で食事制限は辛いものです。弁当作りも頭を悩まします。今まで炭酸ジュースが大好きだったので、それも飲むことができません。夏と言ふ事もあり、自分に負けて飲もうと思つた時、友達が「自分の将来の体の事を考えたら今は我慢した方がいい」と言ってくれたそうです。

学校から帰って、今日こんな事があったと話してくれました。友達っていいね。〇〇君と同じクラスで良かったと話してくれました。夏休み中も別な友達数人と遊びに行き、ハンバーガーを食べようと言ふ事になった時、息子が食べられないので友達もあんまりしてくれただけで嬉

しかった。友達のありがたさ、健康の大事さが分かった。と話してくれました。今は回りの友達に支えられながら学校生活を送つて楽しく学校に通っています。息子に携わるすべての方に感謝しています。

1年総合科

文徳高校の増築工事で来ています。駐車場から文徳中の前を歩いて現場に行く時、中学の出入口で送迎の車が車道より進入する際、人・自転車・車が歩道でラップする事があります。三者とも注意してほしいと思います。

1年総合科

久しぶりに読む文徳点描、もう21〜25号。間の号をずいぶん読んでないような…。きつと息子に聞いてもあてにはなりそうにはないので、ホームページを開いてみようと思います。(こゝうい時PCは便利ですね)我が子も頑張っているなど感心していましたが、他の保護者の方々の意見を知ると、このお子様でも頑張つておられるのだなと改めて感心しています。身体は丈夫ですが、心が折れないように見守つて行きたいと思っています。

1年総合科

最近涼しくなってきたせいか、親子でグスグス言ってます。先の事を考えると学校は休まずに通つてほしいと思います。先日課外のプリントを持ってきました。「受けるの？」と聞く「1年生は希望者のみだから受けなくてもいい(朝弱い)」とこのような事を言いました。そ

こで私は9月の文徳点描に載つてた、子供さんが朝6時の列車に乗り、帰りが12時頃になると書いてある記事を読ませました。「同じ1年生としてどう」と聞くと「自分は楽しんで」と言いました。私も今楽しんでるところがあるので、これから一緒に頑張つてみようよといった話しを、文徳点描を用いてする事ができました。



1年総合科

出勤途中、まだ文徳まで自転車で10分以上かかるだろうなという場所、8時10〜15分頃に見かける生徒さんが数名います。「遅刻ではないのだろうか?」と、いつも気になります。あと5分、あと10分。お布団を離れたくない気持ちはよく分かります。しかし時間を守る人は何事にもしっかりしているのではないのでしょうか。時間にルーズだと、何もかも中途半端に思われがちです。

時間に余裕のある毎日を大切に過ごしてほしいともいま

2年普通科

文徳点描を毎回楽しみにしています。特に進路指導部からの近況報告はとても関心が高いところですね。

我が子は2年生ですが、3年生の皆さんが今どのようなことに頑張っているのかが分かり、1年後の我が子の姿を想像しながら読んでいます。しかし御多聞にもれず、中絶の子供の姿を見るにつけ、後悔せねばいいかな…と頭をかかえるばかりです。夢に向かって一歩一歩確実に進んで欲しいところですが、親や先生方の思いがどこまで子供に伝わっているのか。自分の夢を叶えるのは誰でもなく、自分自身しかいないのですから。

2年総合科

先日担任の先生が結婚され、クラス全員で先生の結婚式に参加させて頂きました。子供たちにとっては先生との親近感が深まったようで、自宅に帰ってから、とてもきれいな花嫁さんだったと嬉しそうに話してくれました。先生にとつて大事な結婚式と一緒に参加させて頂いたとき、子供たちにとつても素晴らしい思い出となったことでしょうか。

3年総合科

この夏は県外の高専を受験する息子に付き添って、中国・四国・九州をまわりました。子供達を無事に試験場に送り届けるため、他の保護者の方達と一緒にJRやバスを乗り継いでの同行だったのですが、その時とても役に立ったのが、息子達が着ている夏の制服でした。

縦縞の爽やかなシャツを私はとても気に入っているのですが、某コンビニエンスストアの制服に似ているという事で子供達には不人気と聞いています。この制服としては珍しい色や柄が目印になったおかげで、駅や街の中がどんなに混んでいても息子達を一度も見失うことはなかったのです。



2年総合科

ホームページも文徳点描同様、よく拝見させて頂いていただいています。学校紹介用のビデオも学校の特徴が分かる内容となっております。

ホームページも文徳点描同様、よく拝見させて頂いていただいています。学校紹介用のビデオも学校の特徴が分かる内容となっております。

2年総合科

文徳点描いつも楽しみに読ませていただいています。特に「ご家庭より」は同感させられる事が多く、ご家庭も同じ思いで子供の成長を楽しみに学校に通わせていらつしやるのだなと思います。

先日、第2種電気工事士の資格試験が行われました。部活動をしながらの課外を受け、担当の先生の「いつもの通りにすれば大丈夫」のお言葉も力となり、無事合格する事ができました。いろいろな資格を得る事は、きっと本人の自信につながることでしよう。

2年総合科

文徳点描を毎回楽しみに読ませていただいております。子供達の様子も、すこく分かり良かったです。ホームページでは学校の様子がカラー写真付きで見える事ができると言ふことなので、早速見ようと思います。

2年総合科

文徳点描は毎回いろいろ考え方や見方があり、大変参考になります。「魚を与えれば…」の一節は、まさにその通りだと思えます。自分の力で道を開ける様に導く事が親の役目だと改めて思いました。

先日雨で部活が急にならなから休みになり、何を思ったのか、今日は自分がカレーを作ると腕を奮つてくれました。隣に付いて一から教えながらではありましたが、玉葱に涙しながら美味しいカレーが食卓に並びました。

将来家を出て一人暮らしする事があると思います。衣食住の「食」は生きていくうえで大切な事です。少しずつでも息子にも教えていきたいと思います。息子が作ってくれたカレーは、今まで食べたカレーの中で一番美味しかったのは言つてもありません。



3年普通科

「高校生クイズの話、楽しくまた嬉しい話でしたね。熊高生と争つたのだから大したものです。来年また挑戦ですか?」高専編入クラスはいつも見事な成果を出して優秀ですが、人数が年々増えてませんか?文徳高校の自慢できるクラスですね。勉強は大変なんでしょうが、夢が叶うとやっ甲斐があると言ふものでしょう。

3年普通科

夏服が中間服に変わった朝、ああこの服に3年お世話になったのだと、ふと思いました。一つ一つの出来事にサヨナラして子供が成長していきます。安心して子供を通学させることのできる文徳高校のバックアップに、本当に嬉しいかぎりです。

文化祭、楽しい思い出をみんなで盛り上げて作ってくれらることを期待しています。

生 - 奉仕精神を旺盛にする
活 - 人の立場を深く理解する
信 - 物を大切に
条 - 礼儀作法を実践する

文 徳 点 描

http://www.buntoku-h.ed.jp

熊本市池田 4-22-2 文徳高等学校
Tel096-354-6416 FAX096-359-2373
文徳学園通信 入試広報部
2008年10月17発行 第30号

ご家庭より

3年普通科

高専編入合格の生徒さん方、おめでとうございます。先生方の日頃の熱意が結果を導いたのだらうと思います。自分の高校に、積極的に頑張る生徒さんがたくさんいることを嬉しく思っている様子です。高校生クイズもびつくりです。

卒業までの半年、それぞれが次のステップに向けて確かな総合力を磨いてほしいと思います。

3年普通科

いつきに寒くなり夏服を着るのもあとわずか。ストライプ柄の制服を見るのもこの年で最後。そして金ポタンのダブルジャケットの最後へと進んでいきます。

初めて袖を通した時はブカブカで、ダブルがやけに大きく見えました。今ではかなり着こなし、なかなかの男前...? 制服姿を見れるのもあとわずかとなり、嬉しいやらさみしいやら複雑な気持ちで毎日見送っています。



カメラを向けるとピースをしてくれます



ここまで何事もなく無欠席で登校できたのも、文徳の先生や保護者のみなさま、生徒さんのおかげ。あと少しの学生生活を無欠席で過ごせるよう願っています。

3年普通科

息子が帰ってくるなり、「お母さん、お母さん、これ」と言っていて文徳点描を出しました。「ご家庭より」に私の書いたのが載っているのを見つけたらしく、早く私に教えたくて、すぐに私に見せてくれたようです。嬉しかったです。

いよいよ大学入試が開始になります。志望大学に合格できるように、親子ともども頑張らなければいけません。父親は思いついた時に仏壇に手を合わせています。チーンチーンと鐘の音そして線香のにおい。子供たちは、またしてるとよと失笑しています。

3年普通科

息子さん、お願いだから頑張ってください。進路がいよいよ具体的に進みだし、子どもとの将来についての会話も随分増えました。将

来が漠然としか見えず、深い話もできないでいました。最近では自分でいろいろ調べた話を話してくれたり、将来の夢が目標にまでつながるような事も少しずつ考えている様子で、私としては、ただただ子供の成長に感動しています。

意気揚々と語る子供の姿は、私にも勇気を与えてくれてます。残り少ない高校生活を精一杯楽しんでほしいと思います。

3年総合科学科

高専編入全員合格。文徳点描に書いてあったので本当に良かったなあとつくづく実感しています。先生方には本当に今までご指導いただき感謝しております。文徳に入學していませんが、高専を受験するなんて子供も私も考えなかったでしょう。

3年総合科学科

高専受験の旅行でしたが、保護者の方とも仲良くなれて、クラスの子供達の顔も覚えて、本当に有意義なひとときでした。大変でしたが、嬉しさの方が勝っていました。

秋分の日、めずらしく仕事の休みと重なりました。息子が3歳の時から、祖父母主人の両親と同居を始め、幼稚園、小学校と子供の世話をしていたきました。食事を子供の時間に合わせて共にしていたことが何よりでした。



文化祭準備中に取材協力

一緒に食事をしたとは思いますが、しばらくは無理みたいです。子供には本当に申し訳ないと思います。

いつか、食事の用意をして、夫や子供の帰りを待つ専業主婦が母のささやかな夢です。

3年総合科学科

高校生活もあと半年...と思うと淋しくなります。進学希望というところで、いろいろと本人なりに頑張っているようです。上の娘は弟の話学校や先生方の事を聞き、「私も文徳が良かったなあ...」そんなに先生たちが一生懸命にしてくれるなんて、うらやましいなあ...と言っているのを横で聞いていました。

上の子も私立でしたが、少々期待はずれな所がありました。保護者会も20分遅れは当たり前。入学早々がっかりしたのを思い出します。

その点、文徳は生徒さん達の挨拶もきちんとされていて、文徳に行くとも気持ちよく良くあります。これも先生方の指導のおかげだと思います。

息子は3年間文徳で高校生活を送って幸せだと思えます。ありがとうと云っています。

3年総合科学科

先号・今号の「ご家庭より」を読んで、挨拶や服装の乱れを書いていらつしやる保護者の方がおられ、そつうふうに感じているのは私だけでは無いのだなと実感しました。

3年総合科学科

今年も早いもので10月に入りました。息子は先日第1希望の会社に内定を頂きました。本当にありがとうございます。

正直、県外に出ていく息子が家にいるのは何ヶ月?と考えると、少しづつ親離れしていきのびな成長を感じたり、急に淋しく感じたりと、親子離れをする時期が来たようです。

入学した頃は、どうなるものかと思っていました。あつという間です。「ああすれば良かった」「あの時こんな事を言っていたら良かった」と思う毎日ですが、文徳へ入学を決めた息子には「あたりだった」と思います。

3年総合科学科

1ヶ月前、朝JRの駅に息子を送った時のことです。他校の男子生徒4、5人がタバコを吸って、服装は乱れ、みっともない姿でした。今日も同じ男子生徒5、6人がみっともない姿でいました。学校に何をしにしているのだろうと考えています。

文徳は少し厳しすぎるのではなかったのですが、当たり前前かもしれないと思っている次第です。当たり前前の事が当たり前前にできるように、残された時間を大切に過ごしてほしいと思っています。

3年総合科学科

夏休みがまもなく終わる頃、息子の眉を見ると薄く細くなっていた。注意したが、「このくらい大丈夫」と自信満々。しかし帰宅すると、やっぱりだめだったという事で、恒例の早朝清掃が始まった。が...いつもとちよつと様子が違う。「自分で弁当作るから」と言っただけ。半信半疑の様子を見てみると、毎朝5時半に自分で起き、自分で詰めて持って行きます。ビックリです。



3年総合科学科

本人の強い希望もあり努力もしましたので、結果的には良かったかなと思っています。後に続く後輩のためにも頑張って仕事を続けてくれればと思っています。

上の兄も文徳でしたが、本当にいい先生方に恵まれ、文徳にやって良かったと思っています。卒業まであと少し。よろしくお祈りします。

以前はこちらが頭を下げるのに疲れる位、皆が挨拶してくれていました。今年はその感覚もなくなり、サブバックなども派手な色を持つてくる子が多々見かけます。せつかくの文徳の良い評判が落ちていくのではないかと心配になります。先輩達が長い時間かけて築き上げて来た伝統を、しっかり守ってほしいと、切に願っています。

編集後記

無灯火の危険性や部活動結果の選手名間違い、ホームページ部活動プログラムの誤字(「は」が「わ」になっている)等などの指摘もいただきました。紙面の都合で割愛させていただきました。ご指摘ありがとうございました。

退学者数についてのご質問がありました。本校でもさまざまな理由で進路変更をする生徒がいます。学校を去る生徒については、新たな進路を確保するまで、責任を持って支援しています。また中学時代に不登校であった生徒も数名入学していますが、ほとんどの生徒が新しい環境になじみ、無欠席状態で登校しています。